

令和6年度 第4回宇美町総合戦略推進懇談会
委員からの意見

令和7年2月12日（水曜日）
14時00分～16時00分
宇美町役場 2階
大会議室（左）

（出席者）

委 員：合屋昭輝、世利哲昭、橋本愛子、清原幸治、石藏正二郎、黒川悟、山尾順二、川上利香
本部長：原田和幸
事務局：工藤課長、松田課長補佐、瀬川係長、猶塚主査

議題：第3期宇美町総合戦略（案）について

委員からの意見

○宇美町人口ビジョンについて

・宇美町目標人口の数値と総合戦略の目標人口の数値にズレがあるように見えるがなぜか。
⇒人口ビジョンでは国勢調査人口、総合戦略目標人口では住民基本台帳上の人口を使用しているため数値に差が出ている。総合戦略の終期が令和11年度であり、国勢調査人口（次回国勢調査は令和12年度）を用いると評価ができないため、住民基本台帳人口に置き換えた目標人口としている。

・「宇美町への愛着度 55%」と「宇美町への定住意向 76%」で 20%ほど差が出ている。長く宇美町に住んでいる人（高齢者など）は高めの数値が出て、若い人の愛着度が低いのではないだろうか。いかに若い人に定着してもらうことが大切かと思う。子育て支援や公園の整備（老朽化で遊具が使用禁止になったりしている）に力を入れてほしい。

○ビジョン1「子どもを産み育てたいと思えるまちづくり」について

・ヤングケアラーへの支援は記載しないのか。
⇒総合戦略は人口減少等への課題解決に向けた施策を中心に作成している。ヤングケアラーへの支援についてはこども・子育て計画で盛り込んでいくものと考えている。担当課と意見共有する。

○ビジョン2「住み続けたいと思える魅力あるまちづくり」について

・KPI 移住相談件数が現在 0 件とのことだが、どのように増やしていくのか。
⇒現在 0 件と記載しているが、現状それぞれの課が対応したため件数が測れていない。企画財政課に移住相談窓口を設置し、窓口を一本化することで件数を測ることができ、どこに相談したら良いかわからないという方にも対応できる。また、ホームページに移住者向けの情報を集約したページを作成する予定。将来的には LINE のバナーにも掲載し、気軽に相談できる体制を整えたい。

・年間 50 件という目標は少ないように思うが適正なのか。

⇒年間 50 件というのが多い少ないは評価が分かれると思うが、予測ができないため実施しながら状況によっては上方修正していく。

・こういった相談があるのか。

⇒移住によって補助金があるかなどの問い合わせがある。

・実際に宇美町に転入した方がどうして宇美町を選んだのかというアンケートなどはないのか。

⇒現在、試験的にアンケートを実施している。土地家賃等が安いからという意見が多かった。

○ビジョン3「すべての世代が活躍できる持続可能なまちづくり」について

・最近新しい病院が増えていると感じるが、誘致などしているのか。

⇒誘致はしていない。

○その他

・前回よりわかりやすい表現になっていて良い。

・オンライン化していくのは良いことだと思うが、分からないことが窓口でも聞ける環境を維持してほしい。

⇒窓口に来られた際は丁寧に対応していく。

・戦略は住民の方に届くものなのか。

⇒全戸配布する予定はない。ホームページ等で掲載する。概要版を作成して公共施設に配置する。

・「ワンヘルス」などは注釈があると分かりやすいのではないか。

・いろんな立場の方(不妊治療中、不登校など)が見るという目線で作成してほしい。

・概要版は日本語のみの作成なのか。少数でも外国語版を作成したかどうか。